

台風接近時・積雪時の対応について

休講やバス送迎の有無などのお知らせ方法について

暴風警報発令などによる休講や荒天時のバス送迎の有無などのお知らせは、以下のルールにのっとり、緊急連絡用 Twitter @Jinjuku_Kasugai (https://twitter.com/Jinjuku_Kasugai)、の情報を更新し、かつ、出欠管理システムからのメールの一斉送信でご家庭へ連絡します。 Twitter の情報は、神塾ホームページ(<http://jinjuku.com>)にも「緊急連絡」として表示されています。

塾の対応をご確認いただくには、まず Twitter の情報をご確認ください。直接個々でのお問い合わせが必要な場合を除き、お電話でのお問い合わせはなるべくご遠慮いただきますようご協力をお願いします。なお、Twitter への返信には対応できません。ご了承ください。

< 台風接近時や荒天時のルールについて >

1. 授業開始までに春日井市に《暴風警報》が発令された場合には、その時点で休講とします。
2. 台風が通過中で暴風圏内にあり、春日井市に出された《暴風警報》が授業開始の1時間30分前までに解除されない場合、その授業は休講となります。その後解除されてもその授業は行いません。
例) 19:10からの授業・・・17:40までに解除されない場合は休講
3. 塾へ来てから春日井市に《暴風警報》が発令された場合には、安全確認の上、速やかに帰宅していただきます。必要に応じて保護者様がお迎えに来ていただきますようお願いいたします。
4. 《暴風警報》以外の警報(大雨・洪水警報など)、春日井市以外の地域での《暴風警報》の発令については原則としてふだん通り授業を行います。ただし、危険と判断した場合には休講等の対処をする場合があります。また、各ご家庭で危険と判断される場合は、お休みいただいで結構です。
5. 大雨なども含む《特別警報》が春日井市および近隣地域に発令された場合、原則は「ただちに命を守る行動をとる」指示に従います。警報の内容と近隣地域の状況によって、安全を最優先で判断し、必要に応じ休講などの対応をする場合があります。

・バス送迎をご利用中の方

バスのお迎えの途中に春日井市に《暴風警報》が発令された場合、また塾へ到着してから発令された場合には、できるだけ早くご家庭にお送りします。

<積雪時のルールについて>

原則的には授業は行いますが、雪がひどく皆さんの通塾や教師の出勤が困難な場合は授業そのものを休講とさせていただくこともあります。

また、午後や夕方から雪が急に降り出した場合は、夜間の路面の凍結が予想されま
す。その際は、状況を見て授業の短縮や中止をする場合があります。

・バス運行について

道路上に積雪がある時は、渋滞のため、時刻通りのバス運行が出来なくなる恐れがあります。また、スリップ事故の危険性があり安全の保証ができません。よって、道路上に積雪がある場合や路面が凍結している場合には、バス送迎は中止とさせていただきます。

・バス送迎中止の場合の連絡について

緊急連絡用 Twitter @Jinjuku_Kasugai (https://twitter.com/Jinjuku_Kasugai)、の情報を更新し、かつ、出欠管理システムからのメールの一斉送信でご家庭へ連絡します。

ただし、朝の積雪や運行開始直後の急な降雪の場合、徹底した事前の連絡が難しいこともあります。また、地域によって積雪の状況に差があるため、塾を出発しても途中で進めなくなることや、定刻より大きく遅れることもあります。緊急連絡用 Twitter をご確認いただいても状況が不明な場合は、必要に応じ電話でお問い合わせください。

以上の原則に従って対応しますが、状況にあわせて、安全を第一に考えて判断します。どうぞご理解とご協力をお願いします。

なお、台風等による休講は、個別指導を除いて、原則として振替授業は行いませんのでご了承ください。その後の授業の中で、または必要に応じて行う補習等で対応いたします。約款に定める授業数は年間 44 週ですが、実際には余裕をもって 45 週の設定をしております。また、中学生以上には、無料で行う定期テスト前の質問日が年間約 10 日あり、また、随時行う補習授業もあります。どうぞご理解の上、ご協力をお願いします。

 JINJUKU